

# ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218  
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)1月25日 No. 1148

## 目次

ポスト・エリツイン体制とロシアの今後.....音羽 周	1
モルドバ共和国指導部一覧.....	5
キーパーソン ウクライナ新首相および国立銀行総裁.....	6
ロシア政府人事.....	6
旧ソ連・東欧貿易商況(1999年12月).....	7
CIS諸国通貨の最新為替レート.....	10

## ポスト・エリツイン体制とロシアの今後

### —プーチン論文から見てくるもの—

#### 1. はじめに

昨年末のエリツイン大統領の突然の辞任によって、ロシアはポスト・エリツイン体制に向け確実に動き始めた。だが、ロシアがどこに向かおうとしているか、は依然として不明のままである。この問題を考えるうえで、昨年12月28日、プーチン首相(当時)のホーム・ページに発表され、その後ロシアの複数の新聞に発表された綱領的論文「千年紀を迎えたロシア」(以下、論文と略す)は重要である。プーチン氏は、その3日後、エリツイン大統領辞任により大統領代行に就任するが、論文はこの事態を予測していたかのような内容を持つ。プーチン氏自身はこの論文が大統領選に向けた選挙綱領であることを否定しているが、その内容から見て、大統領選を意識して作成したものであることは、間違いのないと思われる。また、論文は当面のプーチン政権の経済政策を見ていく上でも、参考になろう。

#### 2. 論文の要旨

論文は大別して2つのパートから構成されている。すなわち、現状認識を述べた部分である「新しい可能性—新たな問題」(ロシアの現状、ロシアにとっての教訓)と行動プログラ